琉球大学学術リポジトリ

沖縄地域学リポジトリへの琉球医学会誌論文掲載にあたって

メタデータ	言語:
	出版者: 琉球大学附属図書館
	公開日: 2010-10-19
	キーワード (Ja): 琉球医学会, 琉球医学会誌
	キーワード (En):
	作成者: 琉球医学会事務局
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/18407

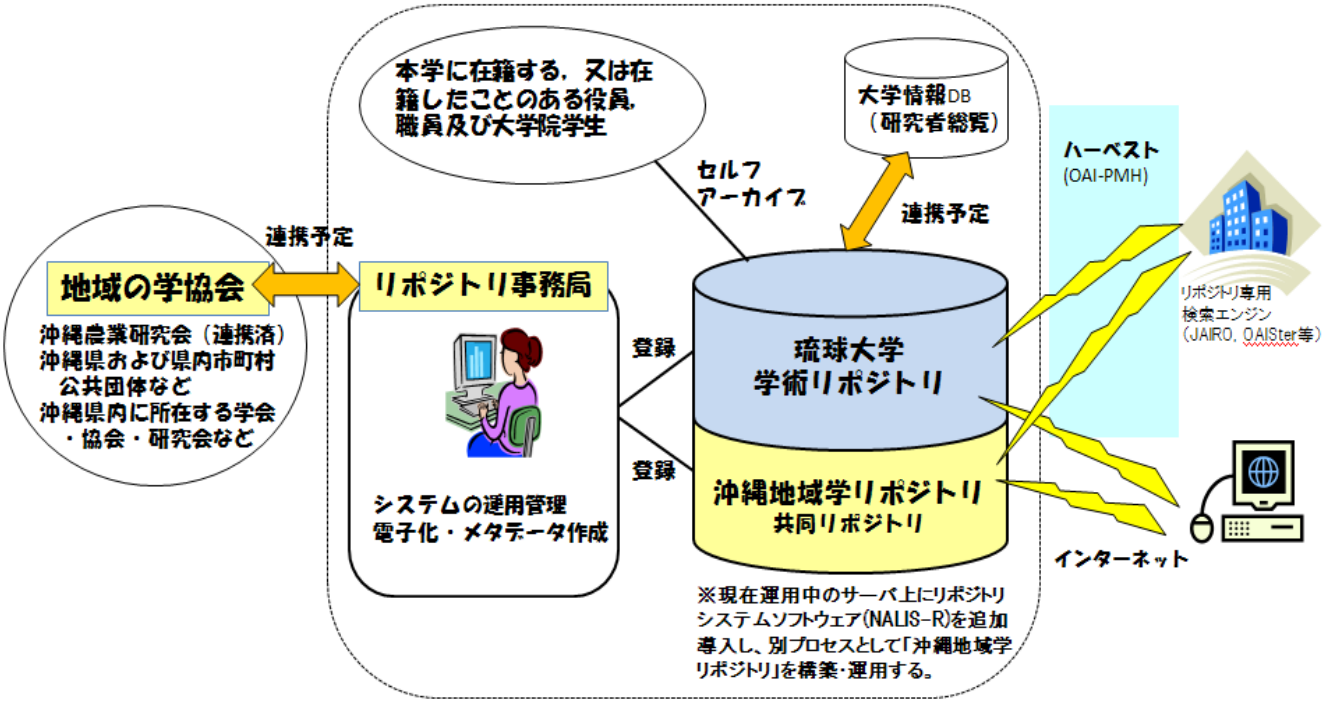
平成 22 年 4 月 1 日
琉球大学附属図書館情報サービス課
企画グループ（リポジトリ担当）
Mail: ir-wg@lib.u-ryukyu.ac.jp

「沖縄地域学リポジトリ」について

１．概要

琉球大学では、学内の教育研究活動を「琉球大学学術リポジトリ」に保存・蓄積して、世界に無料で発信しています。「沖縄地域学リポジトリ」は、大学の枠を超えて、沖縄県および沖縄県内市町村、学協会等が発行する紀要類のデジタル化を推進することによって、地域の学術研究の振興支援を目指します。平成 21（2009）年 2 月 6 日、沖縄農業研究会との連携協力のもと、登録件数 660 件（沖縄農業研究会の会誌『沖縄農業』創刊号（1962）～第 41 巻第 1 号（通巻 54 号．2007 年））で試験公開を開始し、平成 22（2010）年 3 月 29 日に正式公開しました。

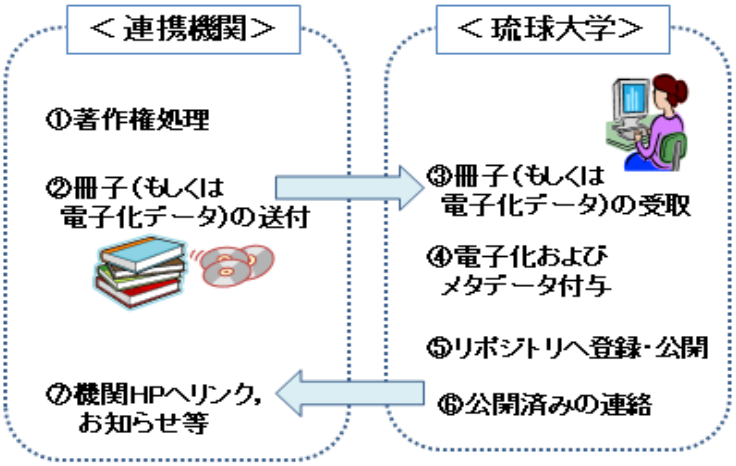
URL＝　http://okinawa-repo.lib.u-ryukyu.ac.jp



２．収録対象コンテンツ

研究紀要　／　報告書　／　講演会等資料　／　統計データ　／　その他

３．公開までのおおまかな流れ



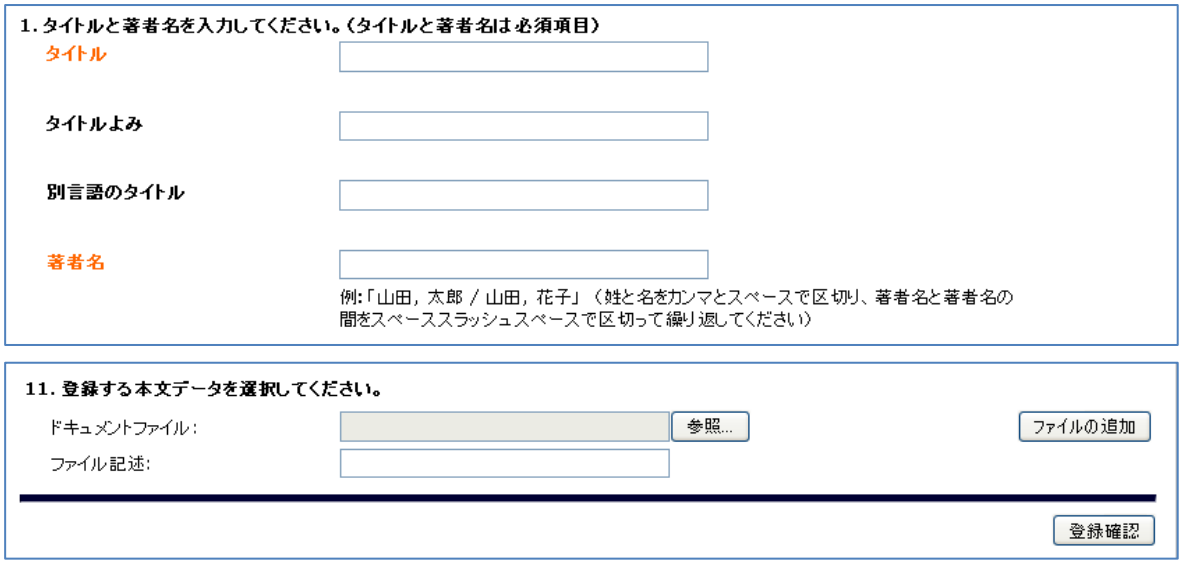
4．リポジトリの機能

（1）セルフアーカイブ機能　（※当面は琉球大学附属図書館が代行します）

リポジトリへ各機関担当者ご自身で研究成果を投稿することができます。

→メタデータおよび本文ファイルを Web 画面からアップロードできます。

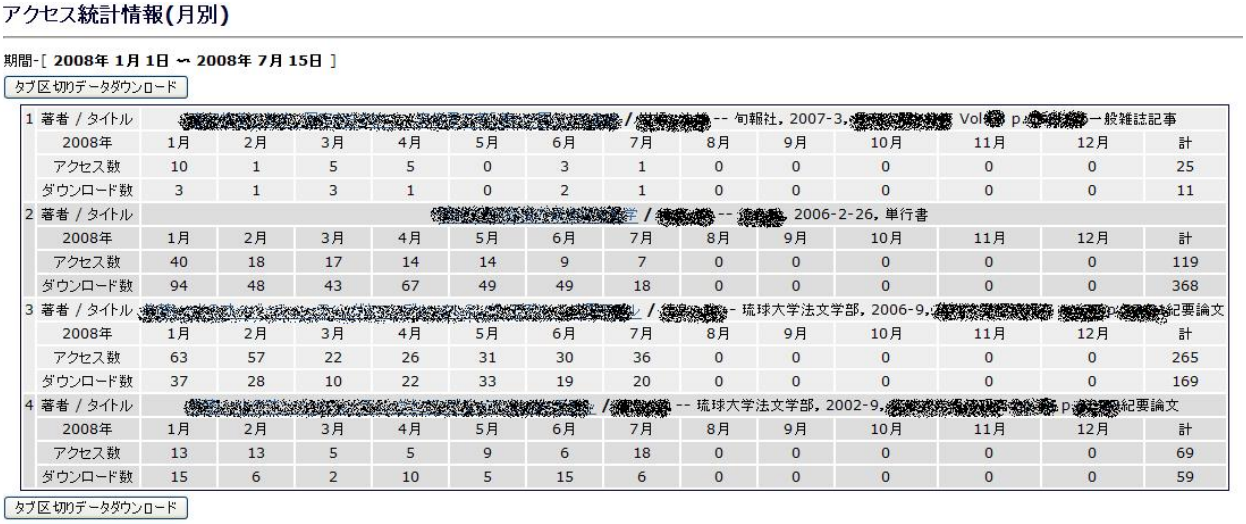
仮登録されたデータは、琉球大学附属図書館のチェック後に公開されます。



（2）アクセス統計の提供（※当面は琉球大学附属図書館が代行します）

自機関が投稿した論文ごとにアクセス数・ダウンロード数を確認することができます。

アクセス統計を毎月メールで受け取る設定も可能です。



アクセス統計情報(月別)

期間-[2008年 1月 1日 ～ 2008年 7月 15日]

タブ区切りデータダウンロード

1 著者 / タイトル	[redacted] / [redacted] -- 旬報社, 2007-3, [redacted] Vol[redacted] p[redacted] 一般雑誌記事												
2008年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アクセス数	10	1	5	5	0	3	1	0	0	0	0	0	25
ダウンロード数	3	1	3	1	0	2	1	0	0	0	0	0	11
2 著者 / タイトル	[redacted] / [redacted] -- [redacted] 2006-2-26, 単行書												
2008年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アクセス数	40	18	17	14	14	9	7	0	0	0	0	0	119
ダウンロード数	94	48	43	67	49	49	18	0	0	0	0	0	368
3 著者 / タイトル	[redacted] / [redacted] - 琉球大学法文学部, 2006-9, [redacted] p[redacted] 紀要論文												
2008年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アクセス数	63	57	22	26	31	30	36	0	0	0	0	0	265
ダウンロード数	37	28	10	22	33	19	20	0	0	0	0	0	169
4 著者 / タイトル	[redacted] / [redacted] -- 琉球大学法文学部, 2002-9, [redacted] p[redacted] 紀要論文												
2008年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アクセス数	13	13	5	5	9	6	18	0	0	0	0	0	69
ダウンロード数	15	6	2	10	5	15	6	0	0	0	0	0	59

タブ区切りデータダウンロード

（3）Import および Export 機能

ご要望に応じて、データ（メタデータおよび本文ファイル）を一括して登録（Import）や抽出（Export）することが可能です。

5．「沖縄地域学リポジトリ」で公開するメリット

① 機関の研究活動成果物を電子的に保存することができます。

② より検索されやすく公開することができます。

③ セルフアーカイブ機能を活用すると、より早く公開することができます。

④ 論文毎にアクセス統計を確認することができます。

⑤ 電子化作業、メタデータ作成、リポジトリ登録等の経費負担は（当面のところ）発生しません。

著者ならびにその著作権継承者の皆様へ

琉球医学会誌掲載論文の電子化・ネットワーク公開に関わる著作権処理についてのお知らせ（再掲）

[琉球医学会誌に掲載された論文の電子化・ネットワーク公開について]

琉球大学では，大学の枠を越えた地域の学術研究の振興支援という主旨から，県内の教育研究機関，自治体，あるいは学術協会から発行されている紀要類等を，「沖縄地域学リポジトリ」(本学附属図書館に開設）という名称の電子アーカイブ（http://okinawa-repo.lib.u-ryukyu.ac.jp）として保存し，インターネットを介して一般にも公開する事業を本年２月から試行しております．

琉球医学会におきましても，本学会発行の琉球医学会誌に掲載された研究論文を沖縄地域学リポジトリに保存し，ネットワークを介して世界に公開することは，琉球医学会会員の皆様の研究業績を国内外に広く知ってもらうことにつながり有意義であると考え，本学会発行の琉球医学会誌およびその前身の学術誌を沖縄地域学リポジトリに提供し，保存・公開してもらうことを，本年７月の総会にて決議いたしました．その決議にそって，著作権の譲渡がなされている論文については，逐次電子化・ネットワーク公開に向けて，作業をすすめてまいります．

なお，琉球医学会会員の会費で成立している本学会誌の性質上，会員各位の不利益にならないように，最新号については本リポジトリ上で公開はせず，次号が発行された時点で公開することにいたしました．

[著作権の譲渡がなされていない掲載論文の取り扱いについて]

本リポジトリ上での琉球医学会誌掲載論文の公開にあたり，第24巻２号（2005年発行）以降の論文等については，著作権を編集委員会に譲渡していただいておりますので，支障なく手続きをすすめることができます．しかしながら，第24巻１号（2005年発行）以前の琉球医学会誌およびその前身である琉球大学医学会雑誌：医学部紀要（1983年～1991年発行），琉球大学保健学医学雑誌（1978年～1982年発行）につきましては，著者の皆様から本編集委員会への著作権の譲渡手続きはなされておりません．

琉球医学会編集委員会といたしましては，琉球大学医学部が沖縄県の医療・教育・研究面で果たしてきた役割を広く社会に再認識していただくという観点から，又，沖縄県での医学史的価値の観点から，著作権譲渡がなされる以前の掲載論文等につきましても，可能な限り本リポジトリ上で公開いたしたいと存じます．

論文著者の皆様におかれましては，知的財産を未来に残すという観点から，掲載論文を電子化することにご賛同いただけるものと考えております．そのためには，第24巻１号（2005年発行）以前の掲載論文の全ての著者の皆様からも著作権の利用許諾をいただく必要があります．しかしながら，実務遂行上困難な点が多々あると想像されますので，本件に関わる権利処理については下記のとおりにいたしたいと存じます．該当される関係者の皆様は，琉球医学会事務局にご連絡賜りますようお願い申し上げます．

記

琉球医学会誌の第24巻１号（2005年発行）以前の巻号，および琉球大学医学会雑誌：医学部紀要（1983年～1991年発行）と琉球大学保健学医学雑誌（1978年～1982年発行）（以下　前身学術誌）に掲載された著者ならびにその著作権継承者の皆様に，以下の点のご確認とご了解をいただきますようお願い申し上げます．

(1) 著作権の帰属そのものには変更はありません．編集委員会に譲渡するものではなく著者等の皆様の権利に変化はございません．
(2) 第24巻１号（2005年発行）以前の琉球医学会誌およびその前身学術誌で発表された学術論文等について，その紙面を電子的に複製し，データベース化する（複製権の利用）ことを編集委員会に許可する．
(3) 電子化したものは，琉球大学が管理運用する沖縄地域学リポジトリを通じネットワークを介て公開する（公衆送信権の利用）ことを編集委員会に許可する．

上記，(2)，(3) について，ご異議やご質問がございます場合は，2010年６月末日まで下記連絡先へご連絡賜りますよう，お願い申し上げます．特にご異議の申し出がない場合，許諾を頂いたものとして処理させていただきます．ご理解を賜りますよう，お願い申し上げます．

なお，今回は2010年６月末日を期限として，著作権の譲渡がなされていない論文のネットワーク公開の準備に入らせていただきますが，それ以降，個別に公開の諾否についてお申し出頂きましても，対応させていただきます．又，著作権の譲渡が行われ，すでにリポジトリ上で公開された論文について，著者あるいは著作権継承者の方からの削除のお申し出があった場合には，削除手続きを取らせていただきます．

2009年10月30日

琉球医学会　会　　長　成富　研二
琉球医学会誌　編集委員長　田中　康春
連絡先：琉球医学会事務局　TEL. 098-944-7444

著作権委譲承諾書

琉球医学会誌　御中

琉球医学会誌に掲載された下記論文の著者全員の著作権の委譲を承諾いたします。

年　　月　　日

１．　論文タイトル

２．　著者名（筆頭著者から順に全員の氏名を記載）

３．　署名欄（下記にご署名をお願いいたします。著者が異なる機関等に所属する場合は、コピーし複数枚での提出も可。ただし、各用紙に上記１、２を必ずご記載ください）

筆頭著者……印

共著者（会員・非会員）……印

共著者（会員・非会員）……印

共著者（会員・非会員）……印

共著者（会員・非会員）……印

共著者（会員・非会員）……印